

【認知症対応型共同生活介護用】

評価結果概要表

作成日 平成 20年 4月 15日

【評価実施概要】

| | | | |
|-------|--|-------|------------|
| 事業所番号 | 172500266 | | |
| 法人名 | 医療法人社団 滋恒会 | | |
| 事業所名 | グループホーム なかじま | | |
| 所在地 | 北海道余市郡余市町大川町4丁目23番地 (電話) 0135-30-7200 | | |
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人 福祉サービス評価機構Kネット | | |
| 所在地 | 札幌市中央区南1条西5丁目7 愛生館ビル601B | | |
| 訪問調査日 | 平成20年3月28日 | 評価確定日 | 平成20年3月31日 |

【情報提供票より】(20年3月15日事業所記入)

(1) 組織概要

| | | | |
|-------|------------------|----------------------|------|
| 開設年月日 | 平成 14 年 12 月 1 日 | | |
| ユニット数 | 2 ユニット | 利用定員数計 | 18 人 |
| 職員数 | 19 人 | 常勤18人 非常勤1人 常勤換算0.5人 | |

(2) 建物概要

| | | | |
|------|-------|-------|-----|
| 建物構造 | 木 造り | | |
| | 2階建ての | 1 ~ 2 | 階部分 |

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

| | | | |
|---------------------|------------|----------------|----------------|
| 家賃(平均月額) | 30,000 円 | その他の経費(月額) | 光熱費(夏季)10,000円 |
| 敷 金 | 有(円) | 無 | 月 額(冬期)15,000円 |
| 保証金の有無 (入居一時金含む) | 無 | 有りの場合 償却の有無 | 無 |
| 食材料費 | 朝食 | 300 円 | 昼食 300 円 |
| | 夕食 | 400 円 | おやつ 0 円 |
| | または1日当たり 円 | | |

(4) 利用者の概要(3 月28 日現在)

| | | | |
|-------|---------|---------|---------|
| 利用者人数 | 18 名 | 男性 1 名 | 女性 17 名 |
| 要介護 1 | 2名 | 要介護 2 | 8名 |
| 要介護 3 | 2名 | 要介護 4 | 4名 |
| 要介護 5 | 2名 | 要支援 2 | 0名 |
| 年齢 | 平均 84 歳 | 最低 75 歳 | 最高 92 歳 |

(5) 協力医療機関

| | |
|---------|----------------------|
| 協力医療機関名 | 中島内科, 余市協会病院, 荒木歯科医院 |
|---------|----------------------|

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

余市の海岸線に近い旧商店街の一角にある、新しい2階建てのホームである。南東に広い園庭があり、日当たりがよい。居住空間は利用者や職員の日常の動線を巧みに取り入れ、廊下、トイレ、風呂など介護上の諸用具を活用できるよう様々な工夫がされている。また、居間も広く、団楽と食事が楽しめる空間になっている。アルコーブ(休み空間)には余市の古い民具が配置されるなど、きめ細かな工夫が随所に見られる。運営母体が医療法人であることから、週1度は医師の往診があり迅速な医療対応が期待できる。管理者の下に、適切な職務分担ができていて職員のチームワークもよく、職員は常に利用者笑顔で接し、利用者の表情も穏やかで明るい。家族も職員に対して非常に高い評価をしており、信頼も厚い。今後も地域に支えられ、地域を支えるホームとしてさらなる発展が期待できるホームである。

| | |
|------|--|
| 重点項目 | 前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) |
| | 前回評価での改善課題なし |
| 重点項目 | 今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) |
| | 今回の自己評価は管理者が中心になり、職員全員が自己評価の意義や目的を理解し、利用者の視点にたち現状を分析・検討し、職員間の意識の共有化はかり、サービスの質の向上に努めている。 |
| 重点項目 | 運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6) |
| | 2カ月毎に運営推進会議を開催し、会議では、ホームの活動状況、利用者の状況、外部評価の結果、運営上の課題や今後の取り組みなどについて意見交換している。また、懸案事項等については取り組みの状況を報告し、意見をもらっている。 |
| 重点項目 | 家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8) |
| | 家族の意見、苦情はできるだけ聞くような機会を設けている。玄関に意見箱、休み空間には老人に馴染みの民具を設置して、家族との親しみ深い環境設定があり、意見を出しやすい雰囲気を作っている。これらの意見・苦情は、職員会議や運営推進会議で話し合い運営に反映されるようになっている。家族会は設置されていない。 |
| 重点項目 | 日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) |
| | 町内会に加入。町内会主催のパークゴルフ大会、焼肉パーティー等の行事に積極的に参加している。また、町内の盆踊り大会には前庭を提供したり、職員は趣味の楽器で町内のイベントに参加するなど積極的に地域住民との交流に努めている。 |

評価結果（詳細）

NPO法人 福祉サービス評価機構 Kネット

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------------|------|--|--|---------------------|----------------------------------|
| 理念に基づく運営 | | | | | |
| 1. 理念と共有 | | | | | |
| 1 | 1 | 地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている | 地域の中で家庭的な環境の下で、可能な限り自立した尊厳ある暮らしができることを、事業所独自の理念として掲げ、日々の実践に取り組んでいる。 | | |
| 2 | 2 | 理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる | 管理者・スタッフは、理念を事業所内に掲示し、その理念を確認しながら日々の業務に取り組んでいる。また、月1回全体会議を行い理念や運営方針について話し合いを持っている。 | | |
| 2. 地域との支えあい | | | | | |
| 3 | 5 | 地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている | 町内会に加入。町内会行事の焼肉パーティー、パークゴルフ大会はもとよりシルバーアート展にも参加しており、住民との顔見知りが多く気軽に声を掛け合う付き合いになっている。毎年の町内の盆踊り大会はホームの前庭で行われている。 | | |
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用 | | | | | |
| 4 | 7 | 評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる | 運営者、管理者、職員は、自己評価・外部評価の意義を十分に理解している。前回の外部評価の結果を踏まえ間をおかず改善に取り組んでいる。今回の自己評価も職員全員で取り組んでおり、常にサービスの質の向上に努めている。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------|------|--|--|---------------------|----------------------------------|
| 5 | 8 | <p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p> | <p>運営推進会議を2ヶ月に1回開催している。会議ではホームの活動状況、利用者の状況、運営上課題等について意見交換され、これらの意見は記録し、施設面の改善や地域交流の実現などのサービスの向上に活かされている。</p> | | |
| 6 | 9 | <p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p> | <p>運営推進会議のメンバーに町の担当者も参加し、常にホームの運営について意見交換をしている。また、町が主催する研修事業等についても積極的に参加している。</p> | | |
| 4. 理念を実践するための体制 | | | | | |
| 7 | 14 | <p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p> | <p>家族の来訪時や月1回の「暮らしのお便り」で、利用者の日頃の暮らしぶりや健康状態について知らせている。また金銭管理についても、月に1度領収書を添付して報告している。</p> | | |
| 8 | 15 | <p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p> | <p>家族の来所時には必ず声をかけ、意見や不満などをゆっくり聞ける機会や場所を設けるなどし、家族と馴染みの関係づくりに努めている。意見箱も設置してある。家族会はない。</p> | | |
| 9 | 18 | <p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p> | <p>職員との馴染みの関係を大切に支援を行っている。2ユニットであることから、相互の職員との関係を日頃からつくっており、異動や離職のあった場合に対応できるよう配慮している。</p> | | |


| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|----------------------------------|------|---|---|---------------------|---|
| 5. 人材の育成と支援 | | | | | |
| 10 | 19 | <p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p> | <p>管理者は、職員一人ひとりの意見を聞き研修計画を立て、職員の専門性の育成に取り組んでいる。研修終了後は職員会議等で報告するようにしている。</p> | | |
| 11 | 20 | <p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p> | <p>近隣のグループホームとの情報交換や入居者の交流はしているが、連絡会を組織化するなどし、定期的に情報交換、学習会、相互訪問等を行うまでに至っていない。</p> | | <p>地域の施設として地域の同業者との交流やネットワークづくり、学習会、相互訪問等の活動を行える「連絡会」が組織されることが望まれる。</p> |
| .安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | | |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 | | | | | |
| 12 | 26 | <p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p> | <p>利用者がホームの雰囲気に馴染めるよう事前に見学や一緒に遊びにも参加するなどして、家族と相談しながら安心感をもってもらうよう段階的な工夫をしている。</p> | | |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 | | | | | |
| 13 | 27 | <p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p> | <p>一緒に生活することで人生の大先輩から色々なことを学び、教わるなかで支えあう関係づくりに努めている。</p> | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|---------------------------------------|------|---|--|---------------------|----------------------------------|
| . その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | | |
| 1. 一人ひとりの把握 | | | | | |
| 14 | 33 | <p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p> | <p>職員は、個々の思いや意向を、本人や家族を通じて十分に把握している。把握が困難な場合は、家族や関係者間で情報交換して本人の視点に立って検討している。</p> | | |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し | | | | | |
| 15 | 36 | <p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p> | <p>本人、家族の意見・要望等を取り入れ職員、ケアマネジャーと十分協議を重ね、心身の状況、生活能力を考慮し、さらに本人・家族の意向を確かめた上で介護計画を作成している。</p> | | |
| 16 | 37 | <p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p> | <p>定期的にケアプランの見直しを行っている。利用者の日々の詳細な記録があり、変化が生じた場合は話し合い、対応できるように現状に即した計画作成を行っている。</p> | | |
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援 | | | | | |
| 17 | 39 | <p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p> | <p>同一法人の「中島内科」から毎週医師、看護師による訪問診療がある。また、本人、家族の状況に応じて通院介助等の支援を行っている。</p> | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|------------------------------------|------|---|---|---------------------|----------------------------------|
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 | | | | | |
| 18 | 43 | <p>かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p> | <p>かかりつけ医の受診は通院支援している。定期的に歯科、内科は訪問診療があり、いつでも適切な医療を受けられる体制になっている。</p> | | |
| 19 | 47 | <p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p> | <p>重度化や終末期に向けて、本人・家族の意思を尊重し、かかりつけ医とも相談のうえ、事業所の対応しうる最大の支援方法を踏まえた方針をチームで検討している。</p> | | |
| . その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | | |
| 1. その人らしい暮らしの支援 | | | | | |
| (1) 一人ひとりの尊重 | | | | | |
| 20 | 50 | <p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p> | <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねることのないように言葉かけや対応に留意して支援している。記録等の取り扱いも慎重である。</p> | | |
| 21 | 52 | <p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p> | <p>一人ひとりの生活を大切にして利用者のペースで、充実した時間を過ごせるように希望に添って支援している。</p> | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|-------------------------------|------|--|---|---------------------|----------------------------------|
| (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 | | | | | |
| 22 | 54 | 食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている | 一人ひとりの好みを配慮した献立をたて、調理の下ごしらえや盛り付け、片付け等は利用者と職員が一緒に行い、食事と同じテーブルで楽しい雰囲気ですべてを食べている。時には庭で栽培した野菜も食材として調理されている。 | | |
| 23 | 57 | 入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している | 入浴は毎日可能である。希望の時間に入浴することができ、好みにより湯の温度を設定するなど入浴を楽しむ支援を行っている。 | | |
| (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 | | | | | |
| 24 | 59 | 役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている | 家事、畑などの生活経験を配慮しながら、個々の利用者が役割を見い出して、力が発揮できるような場や機会をつくり支援している。またホーム内での合唱、絵画などの楽しみごとや気晴らしの支援も積極的に行っている。 | | |
| 25 | 61 | 日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している | 毎月、外出計画をたて、家族、利用者、スタッフが交流できる機会をつくっている。その日の希望と身体状況を見ながら、出来るだけ戸外に出る機会を多くするよう積極的に取り組んでいる。 | | |
| (4) 安心と安全を支える支援 | | | | | |
| 26 | 66 | 鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる | 玄関の入り口にはチャイムを、廊下の入り口には風鈴をつけ、目だけでなく耳からも確認できるよう万全の配慮した上で、日中鍵をかけない取り組みをしている。 | | |

| 外部評価 | 自己評価 | 項目 | 取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容) | 印 (取り組みを期待したい項目) | 取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む) |
|----------------------------|------|---|--|---------------------|----------------------------------|
| 27 | 71 | <p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p> | <p>職員の意識啓発に努める傍らマニュアルに基づき、消防署の指導のもと避難訓練を実施している。また、運営推進会議の地元委員にも地域の協力を要請をしている。</p> | | |
| (5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 | | | | | |
| 28 | 77 | <p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p> | <p>個人のケア記録に栄養摂取量、水分量を記入してある。また、必要に応じて医師・看護師のアドバイスにより適度な運動を行うなど調整をしている。</p> | | |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり | | | | | |
| (1) 居心地のよい環境づくり | | | | | |
| 29 | 81 | <p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>玄関、廊下には季節感のある絵画が飾られ、馴染みの物、民具などが上手に配置されている。居間は明るく広く、笑顔のスタッフや利用者の写真もあり、ソファが置かれ自由に寛ぐことができる。建物の採光、換気、臭気、温度は職員の配慮により適切に処遇されており、かつ、随所に古い地元の民具の配置などきめ細かで、極めて、居心地が良い。</p> | | |
| 30 | 83 | <p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p> | <p>居室には、本人の好みに合わせ、家族の写真や人形などが飾られており、使い慣れた家具が置かれている。収納スペースがあるところから整頓されており、心地よく過ごせるように工夫配慮されている。</p> | | |

 は、重点項目。